



東葛飾土木事務所

並木 文哉

平成25年度入庁

Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

排水機場や水門について、機械の運転やメンテナンスを包括的にマネジメントする業務や、改築を計画立案する業務に当たっています。

排水機場や水門は、洪水から県民の生命、財産を守る重要な施設です。それらを常に100%の力で機能させるためには、日々の管理が大切ですが、様々な課題にも直面します。解決策を探求し、時に周囲の力も借りながら、解決した際の達成感には、代えがたいものがあり、やりがいを強く感じます。

Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

小さい頃から車や飛行機が好きだったこともあり、学生時代には機械工学に面白さを感じていました。生まれ育ち、愛着のある千葉県で機械に関わる仕事を通して、貢献できる千葉県職員を志しました。

Q 3 「機械職」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

機械職が扱う機械には、ポンプやエンジンの他、空調や衛生設備などがあります。また時には、予算や許認可などの業務に携わることもあります。

機械を専門としつつも多様な知識を求められるからこそ、必要な知識を常に探求することを心がけています。

Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

機械職として様々な業務を経験する中で、自分自身に馴染む業務を見つけて、専門性を高めていきたいと考えています。

Q 5 受験生へ一言

機械が好きで、千葉県が好きな方、機械を通じて地域に貢献してみませんか。共に働き切磋琢磨する日々を心待ちにしています。

異動経歴

H25年採用 江戸川下水道事務所
H28年 県土整備部都市整備局下水道課
H31年 東葛飾土木事務所

